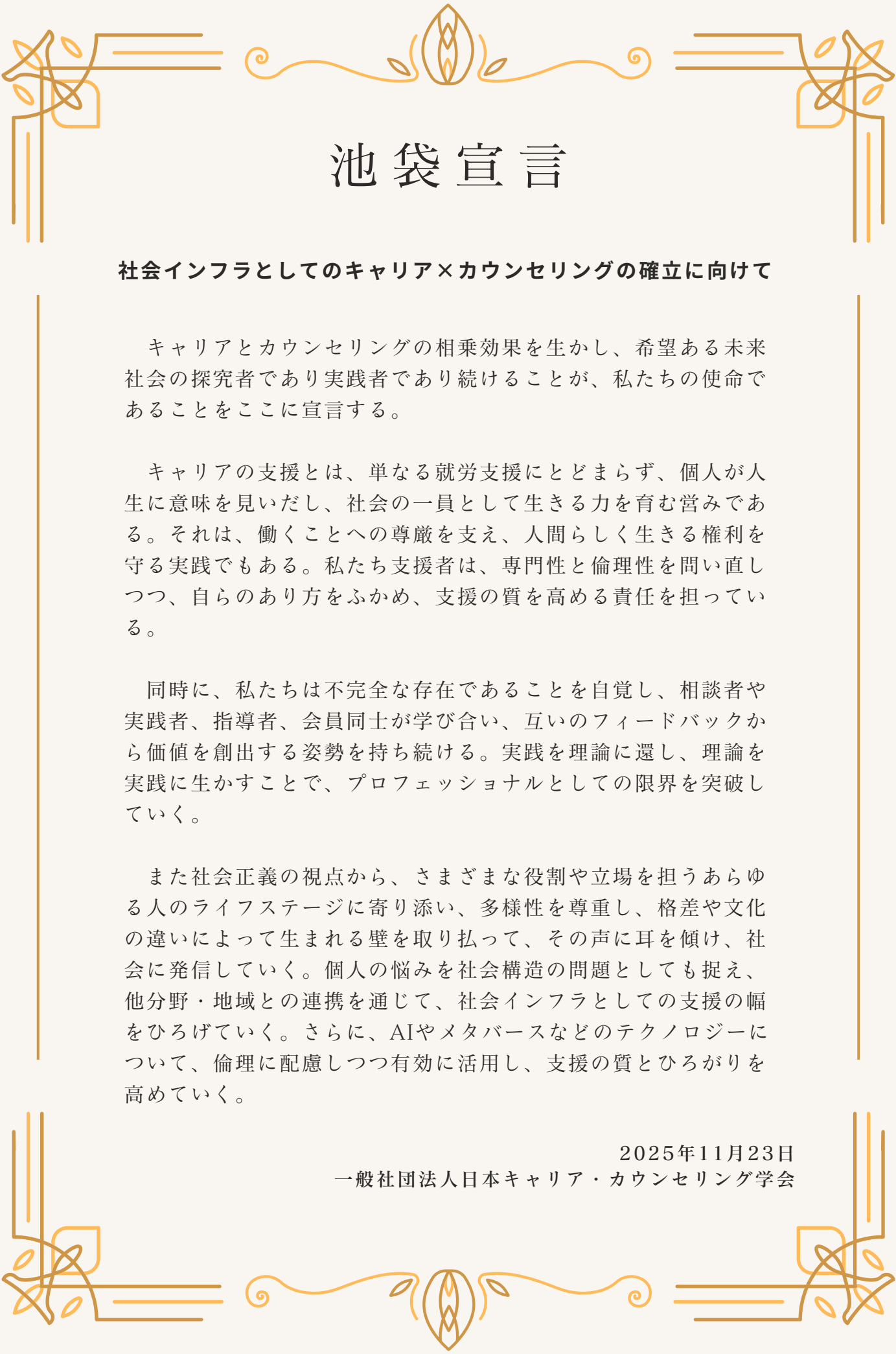




池袋宣言

社会インフラとしてのキャリア×カウンセリングの確立に向けて

キャリアとカウンセリングの相乗効果を生かし、希望ある未来社会の探究者であり実践者であり続けることが、私たちの使命であることをここに宣言する。

キャリアの支援とは、単なる就労支援にとどまらず、個人が人生に意味を見だし、社会の一員として生きる力を育む営みである。それは、働くことへの尊厳を支え、人間らしく生きる権利を守る実践でもある。私たち支援者は、専門性と倫理性を問い直しつつ、自らのあり方をふかめ、支援の質を高める責任を担っている。

同時に、私たちは不完全な存在であることを自覚し、相談者や実践者、指導者、会員同士が学び合い、互いのフィードバックから価値を創出する姿勢を持ち続ける。実践を理論に還し、理論を実践に生かすことで、プロフェッショナルとしての限界を突破していく。

また社会正義の視点から、さまざまな役割や立場を担うあらゆる人のライフステージに寄り添い、多様性を尊重し、格差や文化の違いによって生まれる壁を取り払って、その声に耳を傾け、社会に発信していく。個人の悩みを社会構造の問題としても捉え、他分野・地域との連携を通じて、社会インフラとしての支援の幅をひろげていく。さらに、AIやメタバースなどのテクノロジーについて、倫理に配慮しつつ有効に活用し、支援の質とひろがりを高めていく。

2025年11月23日
一般社団法人日本キャリア・カウンセリング学会